



ご挨拶

今日は“*A-Winds* 36” 秋の演奏会にお越し下さり誠にありがとうございます。「こころ豊かな文化の香り高き町：大和郡山市」のお城の麓“やまと郡山城ホール”で、皆様方にこうしてお逢いすることができましたことに*A-Winds* 一同心より感謝しております。

我々*A-Winds* 奈良アマチュアウィンドオーケストラは、1999年10月の発足と同時に活動を始めて以来1999年12月のデビュー演奏会を始めに丸5年の間に15回の演奏会を開催し、おかげ様をもちまして団員も50名余りに成長することができました。これも皆様方の御指導、御支援あつてのことと厚く御礼申し上げます。

創団6年目に入り、音楽面は勿論のこと運営面も含む活動全般において、自分の代役は自分しかできないといった、団員一人ひとりが『主人公』の意識のもと、溢れる喜びに身をうずめ、責任とやりがいを、また新しい活動に繋がりますようお願いを込め、団員を代表しまして、一句詠ませていただきます。

音楽は 天衣無縫の 宝物

今後とも、暖かい御指導、御支援の程、宜しくお願い申し上げます。

A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ
団長 魚谷 昌克

本日はご来場いただきまして心よりお礼申し上げます。

今回の演奏会は、“日本の色々な風景を散りばめてお届けします”と題し、日本をモチーフとした作品を集めたプログラムと致しました。そして、“吹奏楽のためにかかれた曲（オリジナル曲）に拘った選曲”がもう一つのテーマとなっています。

A-Winds が何故、オリジナル曲に強い思い入れがあるかと言いますと、吹奏楽の魅力を最大限に発揮できるのが、オリジナル曲だと考えているからです。吹奏楽は様々な管楽器と打楽器を中心に構成されますが、各楽器の特性を知りつくした作曲家によるオリジナル曲には、どの楽器にもその音色にふさわしいメロディーや、存在をアピールする出番が用意されています。このため、演奏者にとっては楽しさ、やり甲斐もひとしおです。そんなフレーズでは、おのずと力が入りますので、ここぞという場面で、張り切っているメンバーの姿がきっと見られることと思います。次はどの楽器の出番かな？と、目と耳をこらして頂くのも楽しいかも知れません。本日はそんな*A-Winds* ならではのプログラムとなっておりますので、吹奏楽の醍醐味を存分に味わって頂ければと思います。

演奏会は秋から始まり、四季をたどりながら、日本の様々な風景をめぐっていきます。それぞれの情景を思い描きながら、ひとときをお楽しみ下さいませ。

最後に、本公演開催に当たり関係各方面より多大なるご支援を賜りましたことを、演奏会実行委員を代表して厚く御礼申し上げます。

“*A-Winds* 36” 2004年 秋の演奏会実行委員長

長尾 恭子



A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

Piccolo	佐藤 由加里	Trumpet	魚谷 昌克◎
Flute	佐藤 司		大西 伸幸
	魚谷 陽子		國元 昌広
Oboe	中村 紘子		表 恭子
	川条 悠子☆		吉川 茂宏
E♭ Clarinet	長尾 恭子◎		篠木 章江
B♭ Clarinet	畑澤 淳子◎	Trombone	萱原 淳嘉
	福田 彩		上田 純子♪
	辻 美保		中井 麻記子♪
	植田 洋美◎		辻 淳
	竹村 明恵		小泉 文浩☆
	森本 幸恵♪◎	Euphonium	大西 善郎
	中井 聡子♪	Tuba	平野 幸子
	和田 麻佑		吉田 新司
	栗原 茂美☆	St. Bass	吉田 康子
Alto Clarinet	大西 晴己		栗岡 まさみ♪◎
Bassoon	萱原 美華子	Percussion	平井 晶
	満江 孝文		下村 智子
Soprano Saxophone	三宅 利行☆		板垣 麻子
Alto Saxophone	島田 博一		辻 歩
Tenor Saxophone	初岡 和樹		久保 寛美
Baritone Saxophone	鹿野 麗子		川本 理恵
Horn	小川 貴子		豊川 史香
	久野 耕三	Piano	八木 真木
	次田 哲平	Stage Manager	河村 稜香
	小林 計昭		
	池原 裕子	☆エキストラ	
		♪ 休団	
		◎2004年秋の演奏会実行委員	



A-Winds メンバー募集

- ・フルート、オーボエ、B♭クラリネット、バスクラリネット
アルトサクソ、ユーフォニウム、ステージマネージャー各1名
 - ・*A-Winds* の活動趣旨（ウインドアンサンブル&オリジナル重視）に賛同頂ける方
 - ・ご自分で楽器を準備できる方
 - ・全ての活動に賛同頂ける方
 - ・18歳以上の方
- お問い合わせ <e-mail> a-winds@amber.plala.or.jp

16

A-Winds SINCE 1999
NARA AMATEUR WIND ORCHESTRA

2004年 秋の演奏会

2004年11月28日(日) 14:00開演

やまと郡山城ホール 大ホール

主催 ● *A-Winds* 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

後援 ● 大和郡山市 大和郡山市教育委員会 奈良県吹奏楽連盟



プログラム

第一部

指揮：魚谷 昌克

行進曲「秋空に」／上岡 洋一

波の見える風景「改訂新版」／真島 俊夫

客演指揮：吉崎 直之

雪月花／榊田朕之扶

箏独奏：菊清 聡子

第二部

指揮：佐藤 司

吹奏楽のための交響的音頭／兼田 敏

客演指揮：吉崎 直之

三つのジャポニスム／真島 俊夫

I 鶴が舞う

II 雪の川

III 祭り



曲解説

●長尾恭子

行進曲「秋空に」 上岡洋一
タイトルの通り、晴れ渡った秋空を連想させる爽やかなマーチです。この曲は1976年に作曲されたもので、日本では現在に至るまで長く演奏されてきましたが、1997年にオーストリアで開かれた第8回世界吹奏楽大会で演奏されたのを機に、ヨーロッパでも楽譜が出版されるなど海外でもポピュラーな曲となりました。メロディーはスタンダードながらも、木管楽器が奏でる独創的できらびやかな旋律が、この曲の魅力をいつまでも色あせないものとしています。どんな旋律が聞こえてくるか、是非、耳を澄ましてみてください。

楽譜：Molenaar Edition

波の見える風景「改訂新版」 真島俊夫
“波の見える風景”が初めて演奏されたのは、1985年の全日本吹奏楽コンクールの課題曲としてですが、この曲の誕生の背景には、“Rainbow Over the Sea”という、作曲されたものの演奏される機会に恵まれなかった曲の存在がありました。この年のコンクールの後、原曲についての問い合わせが多く寄せられたことを受けて、原曲をもとに曲の一部手直しと、新しいオーケストレーションに改定して改訂新版として出版されました。今でも吹奏楽の名曲として愛されています。曲は静かな夜明けを迎える穏やかな海の情景から始まります。砂浜に打ち寄せる波、岩に砕け散る波、凧の海、嵐の海と表情を次々と変えていく様子をお楽しみ下さい。

楽譜：カワイ出版（レンタル）

雪月花 榊田朕之扶
日本人は古来より四季折々の自然美を愛で、その美しさを「雪月花」という風流な言葉で表しました。また、自然を暮らしの中に上手に取り入れ、日々の営みを彩り豊かなものとしてきました。この曲について、榊田氏は「この曲は私と自然との対話から生まれたと思います」と述べておられます。曲は「雪の章」「月の章」「花の章」の3楽章からなり、それぞれの季節の美しい眺めが目に浮かぶようです。

楽譜：すみや出版

吹奏楽のための交響的音頭 兼田敏
夏の風物詩である盆踊りにヒントを得た曲です。初めは打楽器だけで踊りの基本のリズムが奏でられ、曲は静かに始まります。続いて、そのリズムの上で各楽器が持ち味を十分に発揮したメロディーを順に披露していきます。中央の橋を取り囲むようにステージを一巡すると、やがて、少しずつ形を変えながら、銘々思い思いの踊りを披露するグループが登場します。また、踊りの輪に加わる音が増えて、小さかった輪が徐々に大きくなっていく様に、次第にスケールの大きな音楽へと熱を帯びていきます。一見単調なようで、刻々と変化していくメロディーと音色が聴いている者を飽きさせない、そんな一曲です。

楽譜：ヤマハ教版（オンデマンド出版）

三つのジャポニスム

真島俊夫

タイトルの「三つのジャポニスム」は、「三つの日本的なもの」を意味しています。“日本的なものを三つ挙げて下さい”と問われたら、皆さんは何を思い浮かべますか？

- I 鶴が舞う：一つ目は“丹頂ツル”。丹頂ツルは身体の大部分を占める白色に、黒と赤の三色のコントラストが印象的な、とても美しい鳥です。長寿でめでたい鳥として、日本では古くから多くの絵に描かれてきました。この章では、雪原で練り広げられる優美な求愛ダンスを描いています。
- II 雪の川：二つ目は“墨絵のような雪景色”。冬の峡谷を流れる川にしんしんと雪が降り続く景色が描かれています。
- III 祭り：三つ目は“夏祭り”。日本各地に古くから伝わるお祭りは、現代の私達にも欠くことができないものです。その中でも夏祭りには焼け付くような夏の暑さに負けない、エネルギッシュなものが数多く見受けられます。この章には様々なお祭りの調べが散りばめられており、そのエネルギーは冒頭から途切れることがありません。天高く入道雲が湧きたつ夏の炎天下に“ねぶた”のお囃子が聞こえる頃、祭りはクライマックスを迎えます。

楽譜：アトリエM（レンタル）



プロフィール

吉崎 直之

トランペット奏者。奈良市立二名中学校、京都市立堀川高等学校音楽科（現京都市立音楽高等学校）、京都市立芸術大学音楽学部卒業。トランペットを八木茂夫、北村源三、藏野雅彦、有馬純昭、指揮法を伊吹新一の各氏に師事。東京佼成ウインドオーケストラや大阪フィルハーモニー交響楽団、宝塚歌劇オーケストラ他、在関西オーケストラ等に客演。プラス・フェイヴァリッツ、BREEZE BRASS BAND、大阪コルネット・サクバット・アンサンブルJAPAN・アカデミー・トランペット・アンサンブル、藏野雅彦金管五重奏団の各メンバー。奈良県立高円高等学校音楽科トランペット主科講師。京都府教員委員会吹奏楽特別非常勤講師。全日本学校音楽研究会講師。YAMAHAインストラクター、田代音楽教室講師、天理音楽院講師。各地で吹奏楽団体やオーケストラを指導。

A-Winds 奈良アマチュアウインドオーケストラ

1999年10月、古都奈良に誕生した新しいアマチュア吹奏楽団です。「*A-Winds*（エーウインズ）」の“*A*”は「Amateur（アマチュア）」の“*A*”であり、アマチュアならではの音楽づくりを追求することを標榜しています。演奏者一人一人の音楽づくりを演奏に反映できる、管打楽器アンサンブルの延長上としての最少人数の吹奏楽＝ウインドアンサンブルを指向し、また、吹奏楽の特性を最大限に発揮できる吹奏楽オリジナル曲を中心に取り上げて行くことを活動方針としています。



ご案内

“*A-Winds* 37” 2005年春の演奏会
2005年3月13日(日)14:00開演
春は聴きごたえある大曲に挑戦！
楽しい楽器紹介もまじえてお届けいたします。